



社協報

ふくし

217号

2026年1月

●発行●

飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●

龍共印刷株式会社



町への報告会



活動の様子

「朗読奉仕 声の輪グループ」 県知事表彰を受賞されました

町内で活動するボランティア団体「朗読奉仕声の輪グループ」が社会福祉分野の推進に貢献したとして、県知事表彰を受賞されました。県内44団体受賞のうち、障がい福祉分野で選ばれました。12月17日に伊那市の合同庁舎で表彰式があり、25日には町への報告会が行われました。

内容

年頭のご挨拶 P2
ボランティア情報誌「さくらそう」204号 P3

お知らせ P4
相談 P4

年頭のご挨拶

飯島町社会福祉協議会 会長

箕浦 税夫



皆様あけましておめでとつございます。

希望に満ちた新春をご家族おそろいでお迎えのこととお慶び申し上げます。

常日頃から社会福祉協議会の諸活動に対しましてご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、地域の福祉活動に取り組み、飯島町の福祉向上に多大なるご尽力をいただいている皆様に、深く感謝申し上げます。

コロナ禍以来、生活様式や経済状況の変化により、ますます地域福祉活動の大切さが増してまいりました。昨年十月に開催したふれあい広場には今まで以上の皆さんの参加をいただき、ふれあいを深めることができました。いきいきふれあいサロンも地域で広がりをかせております。多くの皆様との交流の機会がさらに増えて、地域の結びつきがますます深まり、つながりが強まることに期待いたします。

今年も引き続き、だれもが住み慣れた地域で居場所と役割を持ち、多様な個性を認め合い、お互いさまが当たり前の地域共生社会を目指して、地域の皆様や行政、関係機関、団体と連携し事業を進めてまいります。また、介護・障害福祉サービス事業の提供は、ご利用者様の要望に沿えるように運営に努めてまいります。

さて、迎えた今年の午年は、健康や豊作・発展の象徴と言われます。皆様にとりましても、平穏で健康で夢や希望が叶えられる良い年となることをご祈念申し上げます。

第33回 飯島町ふれあい広場



10月19日(日)、「つながる ひろがる 笑顔の輪」をテーマにふれあい広場を開催し、1,600人という多くの皆様にお越しいただきました。今年のふれあい広場も実行委員が中心となり企画運営し、地域の皆様の笑顔、笑い声があふれ、テーマどおり、和気あいあいとした素晴らしいふれあい広場になりました。地域の皆さんと一緒に盛り上がる事ができ、皆様に感謝！感謝！



すくいマス



工作コーナー



福祉施設の作品展示



飯島中学校吹奏楽部



焼きマス



出店コーナー



ふれあいコーナー



宝投げ



ボランティア情報

さくらそう

第204号

第39回 上伊那ブロックボランティア交流研究集会在開催されました

11月15日(土) 飯島町文化館にて上伊那8市町村から180人余のボランティアさんが一堂に会し、「地域を超えた多世代交流」をテーマにボランティア交流研究集会在が盛会に行われました。各市町村から15のボランティア団体がブースで展示し、それぞれの活動を発表があり、飯島町からは「糸ぐるま」の皆さんが「おもちゃ図書館」の活動を発表しました。

来年度は駒ヶ根市での開催となります。今年度実行委員長の土村まさ子さんが「来年度は40回目の節目の会となります。大変だと思いますが、頑張ってください」とエールを送り、タスキを渡しました。

《糸ぐるまの活動紹介》

糸ぐるまは昭和61年7月に地域の福祉に貢献することを目的に設立したグループです。高齢者、障がい者、児童などの団体からの依頼を受け、活動に参加しお手伝いをさせていただいております。ふれあい広場には最初から参加協力しております。

また昭和62年8月には「いいじまおもちゃ図書館」を開設、財団おもちゃ図書館全国連絡会からおもちゃを寄贈していただき、みんなで遊んだり家に持ち帰って遊べるように当番制で貸し出しを行っており、会員の「居場所」にもなっております。



ふれあいカフェ同時開催



糸ぐるまとおもちゃ図書館



ブース巡り



ファシリテーターと中学生

陶器のリサイクルについて考えよう

第三回やらまいか講座を11月28日に「陶器のリサイクルについて考えよう」というテーマで行いました。

上伊那の他市町村で「食器のもったいない市」などを開催し、陶器のリサイクルとごみの削減の活動をしている事を知り、飯島町でも陶器の回収を行い、リサイクルとごみの削減に取り組みないか考えました。

役場環境共生エネルギー係から飯島町では陶器は燃やせないごみに分別し、クリーンセンターで破碎、最終的には埋め立てられているという現状をお聞きました。一方で駒ヶ根市の食器リサイクルの皆さんより、陶磁器の原料である陶土は限りある資源の一つであり、焼き物の産地では土や原料の枯渇化が問題になっているとのことで、使われなくなった食器を回収し、「Re(り)ー食器」を製造している美濃焼の地に送り出す活動をしているというお話を伺いました。

今後は他の市町村の活動を参考に、飯島町でも陶器のリサイクルとごみの分別、削減につながる活動ができるように、さらに学習、視察などを通し、リサイクル活動の輪を広げられるように取り組んでいきます。ぜひ多くの皆様のご協力・参加をお願いします。



いきいきサロン情報交換会

12月16日にいきいきサロンの情報交換会を行いました。9サロンが参加し「我がサロンの自慢大会」をおこないました。「サロンに集まる皆さんが協力してくれてみんなで会の運営をしている」「食べに行きたいっていうと即決でその日のうちに食べに行くんな」「夏休みは子どもから高齢者までみんなが集まりラジオ体操をするんです。元気をもらいますよ。そこでワイワイ話ができるんで楽しいひと時です」などのお話がありました。一方で「まとめ役がいなくて困ってる」「会員が増えなくてね」「係になると大変」などのご意見もありました。最後には「苦労しても楽しいからこの会を続けていきます」という言葉に全員が笑顔でうなづかれておりました。また、サロンの盛り上げアイテムとして「簡単にできるペットボトル太鼓と食器棚の下に敷く銀紙を使ったキラキラバトン」を作りました。



朗読奉仕 声の輪グループより

声の輪の活動に対して、知事表彰をいただきました。声の輪が発足して34年、亡くなられた松村昭さん、洋子さんご夫妻の思いを繋ぎながら、毎月石楠花苑に集まり、試行錯誤を繰り返しながらの活動を続けて参りました。多くの先輩会員の皆様方の積み重ねがあってこそこの今回の受賞です。感謝し、これからもお聞きくださっている皆さんにとって、聞きやすいCDの作製に努めて参ります。

会長 下島 恭子



第12回 飯島町社会福祉大会

テーマ『だれもが地域で自立した生活ができる社会の実現!』

日時 1月25日(日) 13:30～16:10

場所 飯島町文化館 大ホール

式典 表彰・感謝状贈呈式

講演 『認知症予防 寄席 いっしょうがいしょうがいなし ～一生涯笑害無し～』

講師：宮下 泰広 氏

脳では理解出来ているのに上手く手足に伝達出来ないもどかしさを体験にお越しください。

発表 『これまでの福祉ボランティア活動報告』ビデオ発表

発表者：飯島中学校3年生

入場は無料です。皆様のご来場をお待ちしています。

ふれあいカフェ同時開催!



お昼 12時から
カフェを開店します。



お茶やコーヒー、紅茶、手作りお菓子を用意しております。ご来店お待ちしております。

善意をありがとう

ございました

●寄付金

長野県経営者協会上伊那支部 様

金五万二千四百五円

(子ども未来応援支援)

七久保 宮下 文明 様

金三万円

飯島地区地域づくり委員会軽トラ市部会 様

金二万二千三百十八円

飯島 塩澤 裕一 様

金十万円

匿名 様

金一万五千元

特定非営利活動法人アクトーズゼミナール伊那塾 様

金二万円

ニットソーイング 様

金五千元

●一円玉募金

南街道高齢者クラブ 様

金八千百十九円

中町いちいの会 様

金八千三百八十一円

岩間ゆうゆうクラブ 様

金八千五百十一円

本二女性部 様

金千五百六十三円

荒田いちいの会 様

金一万二千六百六十六円

●寄贈品

一般財団法人全国福利厚生共済会

福祉車輦 一台

一般社団法人生命保険協会長野県協会

福祉車輦 一台

できます。

ご厚意に深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

相 談

〈司法書士無料法律相談〉・令和8年2月18日(水)

●場所：地域福祉センター石楠花苑

●時間：午後1時～午後4時

※予約制になります。

〈ひきこもり相談〉・毎月第2水曜日

●場所：地域福祉センター石楠花苑

●時間：①午後2時から ②午後3時半から

※予約制ですが、ご都合により希望される時間にも対応できます。また、電話でのご相談も可能です。

